

郵便
報知新聞
第六百二十三号

信濃水内郡野尻の木賃宿某が妻女親里
用事ありて重詰の強飯着替杯一包は隣家
の女と供つれて出行し其日の暮合は三人の
旅客来り宿を求めたる夜食へ持合これ
へ之と握り焼てあられと差出され舟主六
炉辺に持来り開き見るに我家の重箱はこ
祇迄も夫あれは疑ひ谷湯か入るるとり
密に荷物と披らねるに我妻并に隣の女
衣類盗入るに扱は盗賊らりりと近辺の
壯者と集め三人を縛り仔細と糾せし
沢間より追刺し二人共立木に掛り置
ると白状しなれへ人々迎じて松火をた
きて夜明は彼所に至りえれば憐むべ
兩人も赤裸を立木に縛られ腰より骨
く骨のく肉の狼の為喰とられし



庄錦昇堂

